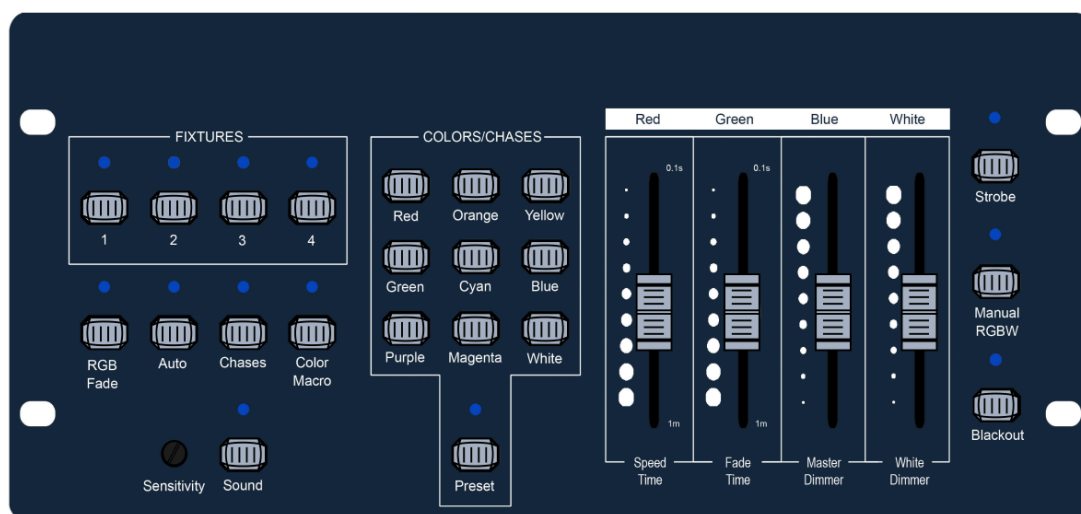




MC4

取扱説明書 V1.01



株式会社サウンドハウス

〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476-89-1111 FAX:0476-89-2222

はじめに

この度は、STAGE EVOLUTON MC4 をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
MC4 は、RGBW LED を搭載した LED パーライト、ウォッシャーなどのコントロールに適した
16 チャンネルの DMX コントローラーです。

本製品の性能を最大限に発揮させ、末永くお使いいただくため、ご使用になる前に
この取扱説明書を必ずお読み下さい。

基本仕様

- ・ RGBW LED タイプのフィクスチャーに最適
- ・ DMX16 チャンネル
- ・ 4 本のフェーダー
- ・ サウンドアクティブ
- ・ 9 色のカラーマクロ

製品仕様

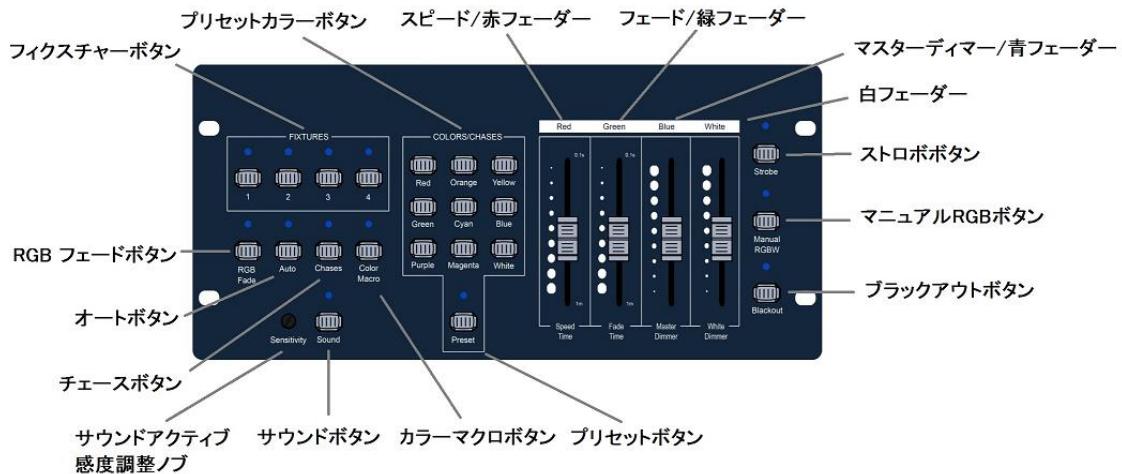
モデル	MC4
DMX コントロールチャンネル数	16
DMX 出力端子	3PIN XLR
電源アダプタ入力	DC12V 500mA
寸法	325 x 140 x 52 mm
重量	1.4kg

使用上のご注意

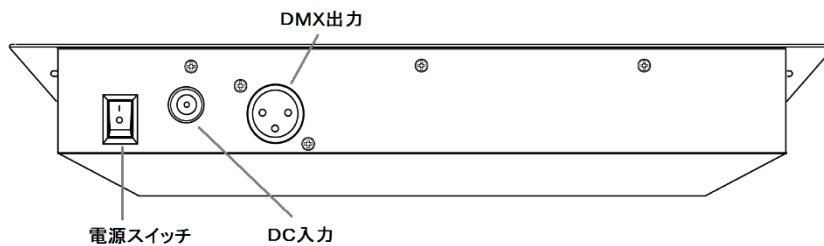
1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。異常が認められる場合は本製品の使用を中止し、販売店にご相談ください。
2. 本製品は必ず安全で、安定した場所に設置してください。電源ケーブルは、踏まれたり挟まれたりすることのない場所に設置してください。
3. 接続がすべて完了してから、本製品の電源を入れてください。
4. 電源アダプターは、付属のもの以外使用しないでください。
5. 本製品を他の機材と接続する際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。
6. ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクタ部を持って行ってください。
7. AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。
8. デイマーパックからの電源供給は行わないでください。
9. 本体カバーを外さないでください。
10. 本製品は屋内専用です。屋外で使用した場合は保証対象外となります。
11. 周辺温度が 40 度を超える環境では使用しないでください。
12. 壁から約 15cm 以上離し、通気性の良い場所に設置してください。
13. 布等やシート等を被せないでください。また周辺に可燃物や爆発物、温度の高い物などを置かないようご注意ください。
14. 本製品に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようご注意ください。感電や火災の原因となります。
15. 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外してください。
16. 故障が生じた場合は、販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。

コントロールおよび機能

フロントパネル



リアパネル



セットアップ

MC4 は、フィクスチャーボタンを使用することにより、4 台の RGBW パーライト/ウォッシャーをコントロールすることができます。フィクスチャーズボタン 1-4 には、それぞれ 4 チャンネルずつ DMX チャンネルが割り当てられています。下記対応表を参照の上、各照明機器のDMX スタートアドレスを設定します。

スキャナーボタン	DMX アドレス
1	1-4
2	5-8
3	9-12
4	13-16

基本操作

マニュアル RGB オペレーション

4本のフェーダーを使い、RGBWの輝度を調整します。

1. コントロールしたい照明機材が登録されたフィクスチャーボタンを押します。
2. マニュアル RGBW ボタンの LED が点灯するまで、マニュアル RGBW ボタンを押します。
3. 4本のフェーダーを使い、RGBW の輝度を調整します。

プリセットオペレーション

1. コントローラーにプリセットされたカラーマクロを呼び出します。プリセットカラーボタンを押すことで、希望のカラーを呼び出すことができます。

2. コントロールしたい照明機材が登録されたフィクスチャーボタンを押します。
3. プリセットボタンの LED が点灯するまで、プリセットボタンを押します。
4. フェード/緑フェーダーを使い、フェードタイムを設定します。
5. マスターディマー/青フェーダーを使い、輝度を設定します。
6. 9色のプリセットカラーから、希望の色を選択します。
※ ストロボ、ブラックアウト機能が OFFになっていることを確認してください。

RGB フェードオペレーション

コントローラーにプリセットされたフェードプログラムを実行します。

1. コントロールしたい照明機材が登録されたフィクスチャーボタンを押します。
2. RGB フェードボタンの LED が点灯するまで、RGB フェードボタンを押します。
3. スピード/赤フェーダーを使い、プログラムのスピードを調整します。
4. フェード/緑フェーダーを使い、フェードタイムを設定します。
5. マスターディマー/青フェーダーを使い、輝度を調整します。
※ストロボ、ブラックアウト機能が OFFになっていることを確認してください。

オートオペレーション

それぞれの照明機材をランダムに動作させます。

1. コントロールしたい照明機材が登録されたフィクスチャーボタンを押します。
2. オートボタンの LED が点灯するまで、オートボタンを押します。
3. スピード/赤フェーダーを使い、プログラムのスピードを調整します。
4. フェード/緑フェーダーを使い、フェードタイムを設定します。
5. マスターディマー/青フェーダーを使い、輝度を調整します。

※ストロボ、ブラックアウト機能が OFF になっていることを確認してください。

チェースオペレーション

コントローラーにプリセットされたチェースを再生します。

1. コントロールしたい照明機材が登録されたフィクスチャーボタンを押します。
2. チェースボタンの LED が点灯するまで、チェースボタンを押します。
3. プリセットカラーボタンを使い、希望のチェースを選択します。
4. スピード/赤フェーダーを使い、チェースのスピードを設定します。
5. フェード/緑フェーダーを使い、フェードタイムを設定します。
6. マスターディマー/青フェーダーを使い、輝度を設定します。

プリセットカラーは、以下のチェースに対応します。

プリセットカラーボタン	チェース	プリセットカラーボタン	チェース
レッド	レッド/グリーン	シアン	グリーン/マゼンタ
オレンジ	グリーン/ブルー	ブルー	イエロー/ブルー
イエロー	レッド/ブルー	パープル	ホワイト/ブラックアウト
グリーン	レッド/シアン	マゼンタ	カラーサイクル
ホワイト	イエロー/マゼンタ		

※ストロボ、ブラックアウト、マニュアル、RGB 機能が OFF になっていることを確認してください。

RGB オフセットオペレーション

4 台の照明機材を順番にフェードさせるプログラムを実行します。

1. RGB フェードボタンと AUTO ボタンを同時に押します。
2. スピード/赤フェーダーを使い、プログラムのスピードを設定します。
3. フェード/緑フェーダーを使い、フェードタイムを設定します。
4. マスターディマー/青フェーダーを使い、輝度を設定します。

※ストロボ、ブラックアウト機能が OFF になっていることを確認してください。

カラーマクロオペレーション

4 台の照明機材を同一のカラーマクロで動作させます。

1. 1つ以上のフィクスチャーボタンを押します。
2. カラーマクロボタンの LED が点灯するまで、カラーマクロボタンを押します。
3. スピード/赤フェーダーを使い、カラーを選択します。
4. フェード/緑フェーダーを使い、フェードを設定します。
5. マスターディマー/青フェーダーを使い、輝度を設定します。
6. 白フェーダーを使い、白の輝度を調整します。

※ストロボ、ブラックアウト機能が OFF になっていることを確認してください。

その他の機能

ストロボ

ストロボ機能は全てのオペレーションで使用することができます。フィクスチャーボタンで選択された照明機材に対して効果を与えます。ストロボボタンをダブルタップすることでストロボ動作を停止させることができます。

1. 1つ以上、フィクスチャーボタンを押します
2. ストロボボタンのLEDが点灯するまで、ストロボボタンを押します。
3. スピード/赤フェーダーで点滅のスピードを調整します。
4. ストロボボタンの LED が消灯するまで、ストロボボタンを押します。

ブラックアウト

ダブルタップすることで、フィクスチャーの選択に関係なく、設定されたフェードタイムで全ての照明機材を暗転させることができます。

1. 1つ以上のフィクスチャーボタンを押します。
2. フェード/緑フェーダーを使い、フェードアウトするスピードを設定します。
3. ブラックアウトボタンの LED が点灯するまで、ブラックアウトボタンを押します。

※マニュアル RGB オペレーションでは、ブラックアウトは動作しません。

ホワイトディマー

ホワイトディマーは、オペレーションに関係なく、単独で動作します。

サウンドアクティブ

チェースやプログラムのスピードを外部の音にトリガーさせることができます。この機能は、RGB フェード、オート、チェースの各オペレーションで使用することができます。

1. サウンドボタンの LED が点灯するまで、サウンドボタンを押します。
2. サウンドアクティブ感度調整ノブを使い、サウンドアクティブの感度を調整します。

寸法

